

台風19号 支援・活動報告と募金のお願い

待っている
組合員がいるから
生産者は
りんごを作ります。

今年も
りんごの剪定作業が
はじまりました。

今季に向けたりんご作りがはじまりましたので、3月9日（月）から一週間、グリーンコープの職員が生産者のお手伝いに行きました。
グリーンコープは被災された生産者の皆さんを応援しています。初日に行った作業は、今季のりんご栽培に向けての、木の剪定作業です。
剪定作業は、りんごの木の中まで太陽の光が届くようにして、美味しいりんごを作れるようにします。知識と経験が必要とされるとても難しい作業です。

今回の支援では、ハケタ会の生産者、小滝さんと西澤さんのお手伝いをしてきました。お話しをするなかで、ずっとグリーンコープの支援に感謝のお言葉をいただいています。



みなさんが来てくれたから・・・

ハケタ会の生産者 小滝さん

今年に入ってはじめてりんご畑の作業をしました。体調も良くてお休みしてたけど、みなさんが来てくれたから嬉しくなりました。

昨日の作業はとてもはかどりました。本来だったら1日以上かかる作業がみんなで作業したから2時間で終わりました。なんか嬉しかったです、ありがとう。



手伝っていただいて、本当に助かります。

ハケタ会の生産者 西澤さん

みなさんが来てくれたおかげで、順調に作業が進んでいます。枝を見極める剪定作業も大変だけど、腰を曲げて落とした枝を拾うのも大変です。作業を手伝っていただいて、本当に助かります。ありがとうございます。

長野災害支援の様子は
こちらから見れます。

台風19号災害支援募金

専用申込書に印字しています。数量（口数）をご記入ください。
【例】一口200円を数量欄に「2」と申し込まれた場合400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

申込番号	010	一口200円
	011	一口500円

QRコードをスマートフォンのバーコードリーダー等のアプリを使って読み込んでください。グリーンコープ災害支援の内容はInstagram「災害支援 by グリーンコープ」に配信しています。



🍏 <今年こそは組合員においしいりんごを届ける> 🍏



被災前の生産者の様子

災害後、組合員に少しでもりんごを届けるために、家の片づけ等は必要最低限にして、山の圃場のりんごを収穫している方もいました。「家のことは後回しでもいいんだ。」とおっしゃっていました。

3月9日（月）に伺ったハケタ会の70代の方は、災害直後は「りんご作りはやめる」とおっしゃっていましたが、今では「今年こそは組合員においしいりんごを届ける」と笑顔でおっしゃっていました。

台風19号襲来 ～ 現在までの道のり



令和元年の台風19号による千曲川の氾濫後、グリーンコープはすぐに被災地を訪問し、支援活動を行いました。



人の手で少しずつ土砂を取り除き、災害支援募金で重機を購入して復興への歩みを大きく進めることができます。

災害のあった時期は早期予約りんごのお届けが始まる時期でした。災害によりりんごの収穫量は大幅に減少しましたが、ご注文をいただいた全ての組合員さんにお届けできるように規格変更や遅配などの対応をさせていただき、ご注文いただいた皆さんにお届けすることができました。

これまでグリーンコープ組合員から集まったカンパ金は、必要とされている方のために、大切に活用させていただきました。そして、被害は甚大なため、これからの支援につなげられるように大切に活用させていただきます。引き続き、災害支援募金のご協力をよろしくお願いいたします。グリーンコープは被災した皆さんを応援します。